

支援部だより



宮城県立支援学校小牛田高等学園
支援部
令和5年6月30日発行



そうだんしえんきかん
相談支援機関を

しょうかい
ご紹介します

しょうらいむ
将来に向けて

「卒業後はグループホームで暮らして、自立を目指したい。」「卒業した後に人間関係や仕事の内容で相談したい。」などの相談事がある場合に相談に乗ったり、サポートをしたりしてくれるところがあります。在学中から関わっていると、卒業してから相談したいことがある時にはスムーズに話ができることが多いようです。ぜひ、卒業前に見学したり話を聞いてみたりしてください。

そうだんしえんじぎょうしょ
相談支援事業所

かくしやうそん すうかしよ
*各市町村に数か所あります。

『進路ガイド』に掲載
仙台市P23, 24
仙台市外P27~30

生活する上で困ったことや悩みなど、生活全般についての相談ができます。これまでも「卒業後はグループホームで暮らして自立を目指したい。」「将来の一人暮らしに向けて、どんな準備をしたら良いか相談したい。」「休日の過ごし方がわからない。」「生活を見直したい。」「親と(子と)うまく話ができない。」「障害者基礎年金の手続きの仕方を教えてほしい。」などの相談に対応していただいています。

事業所によって、相談支援、計画相談、地域移行支援、地域定着支援、18歳未満の計画相談等の事業を市町村から委託されており、内容によっては相談を受けられないこともありますが、そんな時は、対応できる事業所を紹介してもらえます。相談したい事業所があれば、学校にご連絡いただくか直接事業所へご相談ください。

2 学年時の『支援センター訪問』で伺います。今年7/7です。

しょうがいしゃしゅうぎょう せいかつしえん
障害者就業・生活支援センター

せんだいししゅうろうしえん かくけんいき かしよ
仙台市就労支援センター *各圏域1か所あります。

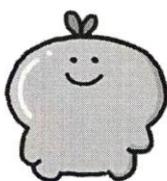
『進路ガイド』に掲載
仙台市 P22
仙台市以外 P31,32

仕事に関する相談支援や日常生活、社会生活に関する相談ができます。特に「職場での人間関係」「仕事の内容」などについて一緒に考え、対応をしてくれます。また、必要に応じて会社へ訪問し、担当者や本人と面談することもあります。さらに学校や様々な関係機関と連携し、本人(保護者)への支援や助言をしてくれます。

「どこに相談すればよいの?」と迷ったときは・・・

どちらに相談してよいか分からないとき、困ったときには担任または「支援部」の教職員までお気軽にご連絡ください。

<支援部> 浅野(部長) 阿部律(副部長) 三浦 一條 阿部理



しぶいん

令和5年第1回

小児慢性特定疾病医療講演会（オンライン）

慢性疾患を持ちながら成長していくお子様やご家族の支援にあたっては、これから先の生活をイメージしながら、成長発達のステージに合わせて適切な対応をしていくことが大切です。

今回は、きょうだい支援について、うえるしぶ 代表 岡田 麻未 氏に 障がいのある兄弟姉妹さんがいるあなたが自分らしく生きるための「ヒント」について、Zoomにてご講演いただきます。

ご家族及び支援関係者、学校関係者、医師、看護師、ご関心のある方どなたでもご参加ください。

主催：小慢さぽーとせんたー

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課 難病対策班
仙台市こども若者局こども家庭部こども家庭保健課母子保健係

<開催内容>

◎日 時：2023年7月8日（土） 14：00～16：30 （13：45からお入りいただけます。）

◎テーマ： 「障がいのある子どものきょうだいが感じるモヤモヤとは？
まわりの大人にできることとは？」

◎講 師：うえるしぶ：子どものきょうだいさん向けのサポート団体

岡田 麻未 （おかだ あさみ） 氏



◎定 員：60名 （定員になり次第締め切りさせていただきます。）

◎対 象：病気のお子様のご家族および支援関係者、学校関係者、
医師、看護師、ご関心のある方どなたでも

◎参加費：無料

◎申込み：HPの申し込みフォームより7月3日（月）までにお申し込みください。
自動返信にて、ご連絡致します。



「自分らしく生きる」ためのヒントを見つけるきっかけになれば。と願って活動している、障がいのある兄弟姉妹さんのサポート団体です。



（上記のQRコードからでもお申し込み可能です）

【問い合わせ先】

小慢さぽーとせんたー（東北大学病院小児科内）

TEL 022-273-6008 土曜、日曜、祝日除く

（10：00～12：00 13：00～16：00）

<https://www.ped.med.tohoku.ac.jp/syousapo/>